

2022.7.1

2022年(令和4年) 7月 1日(金曜日)

(8)

ドドリー

いよいよ、あす開幕



延岡の夏を彩る「第65回のべおか七夕まつり」があすから延岡市山下町の山下新天街アーケードを中心に始まる。新型コロナウイルスの影響で一昨年、昨年は中止となつたため、3年ぶりの開催となる。10日まで。主催は山下新天街商店街振興組合(石川時博理事長)。

のべおか七夕まつり 3年ぶり、夏彩る

2日はコンサートやペットボトル灯籠
テーマは「3年目の出逢(あい)」。期間中は、約3000人がアーケードに色鮮やかな吹き流しや市内の幼稚園・保育園の園児や福祉施設の利用者らが手作りした七夕飾りを展示するほか、初日の2日と翌3日は多彩なイベントで、まつりに花を添える。2日は、屋から特設テントで地元在住のニュージシャン

による「七夕コンサート」でオープニング。「ミナ&マサト」「メール・ブルーサクソファン アンサンブル」「オン・ザ・エッジ」などが

演出する。
夕方からは今山参道にペットボトル灯籠を設置。幻想的な光で石階段を照らし出す。

10日まで、山下新天街

による「七夕コンサート」でオープニング。「ミナ&マサト」「メール・ブルーサクソファン アンサンブル」「オン・ザ・エッジ」などが演出する。
夕方からは今山参道にペットボトル灯籠を設置。幻想的な光で石階段を照らし出す。
また、2、3の両日は、のびっこ広場駐車場特設会場に空揚げ・うどん、イチゴ園、イタリア料理のキッチンカーが来場するほか、大道芸もある。

石川理事長は「たくさんの方に来ていただき、楽しんでもらえるよう準備している。ぜひ成功させて、コロナ禍で失われた街の活気を取り戻したい」と話している。

祇園町銀天街で協賛イベントも

隣接する祇園町銀天街では2日午後6時から協賛イベントを実施する。宮崎太陽銀行前を会場に、福引やステーキ券などを抽選で当てる。

エンクロスが
出張イベント

前の店舗に「出張」し、ワーカシヨップを開催する。子どもたちが商店街に来るきっかけになれば」と意気込

みでいる。

クロス(延岡市幸町、後藤賀館長)は2、3の2日間、山下新天街内のちゃんと松恵

盛り上げを」と、同所で毎月

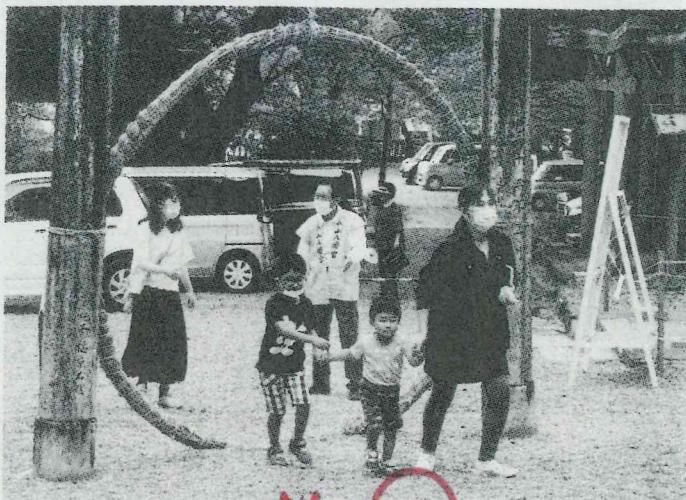
のべおか七夕まつりの開幕があすに迫った山下新天街

延岡市駅前複合施設エン

前田(延岡市幸町、後藤賀館長)は2、3の2日間、山下新天街内のちゃんと松恵

盛り上げを」と、同所で毎月

3日は午前11時から「あそぶワークシヨップ」とアトモンで化学の世界を



茅の輪をぐぐる参拝者（今山恵比須神社）

夏越しの大祓祭

各地の神社

半年間の罪や汚れをはらい清める夏越(なつこし)の大祓(おおほらい)祭がぎのう、各地の神社で執り行われた。

罪・汚れを形代に移して 今山恵比須神社

延岡市山下町の今山八幡宮（伊藤俊郁宮司）の大祓祭は今山恵比須神社で営まれた。

参拝者は、半年の災い
や汚れを移す形代（かた

古式神事、和歌唱えながら 春日神社

（木村健男宮司）は古式にのつとった「大祓神事」を執り行い、氏子総代をはじめとする多くの参拝者が一緒におはらいを受け、残り半年の安寧を願った。

拝殿を中心にして集まつておはらいを受け、大祓の詞（ことば）を唱えた後、氏子総代や一般参拝者の男女代表らが玉串を奉納。木村宮司が6月末と年末の年2回ある大祓のいわれを話して聞かせ、「この半年、いいことがなかつたり楽しいいいことができなかつた方もいる」しようが、清めはらわしましたので、自信を持て7月へと進んでください」と祈願した。

その後、神職を先頭に境内を回った参拝者は、「みな月のなごみの祓

した)に、家族などの名前を書いて奉納。社殿前の鳥居に設置された直径2・5㍍の「茅(ち)の輪」を「8」の字を描きながら3度くぐって身を清め、ろうそくを社殿前にともし、残り半年間の平穏を祈願した。

母、息子2人と参加した白石麻希さん(50)は、「まじめで司は「例年あればまだ梅雨なので、ここまで晴れやかな天候で迎える大祓祭はとても珍しい。皆さんにとって、残り半年が、この空のように、すぐすがしく爽やかな日々になることを願っています」と話してました。

する人は千年の命のぶと
いうなり、思う事みなつ
きねどて麻の葉をきりに
きりても祓ひつるかな、
蘇民将来（そみんしょう
らい）、蘇民将来（そみんしょう
らい）と「夏
越大祓和歌」を唱えながら
茅の輪をくぐり、形代
を奉納した。
形代は境内でおたき上
げ（焼納）され、その灰
を三須神社近くの五ヶ瀬
川へと流し清めるとい
う。近所から祖母と参拝
した竹井珠佑さん（恒富
中3年）は「小さい頃か
ら祖父母に連れられて毎
年お参りしています。今
年も祖父母や家族の健康
を願いました。受験の年
なので自分も健康に気を
付けて勉強に励みます」
と神妙な表情で茅の輪を
くぐっていた。

おはらいを受けた後、順に茅の輪をくぐる参拝者

総収入増え 純利益も増

今期
%

インバウンドの誘客足進へ 高千穂町観光協会 22年度総会



28日、町自然休養村管理センター
あいさつする高千穂町観光協会の竹尾会長(6月

21年度の総収入は前年
度比48888万円増の3
億2890万円。支出は
前年度比3995万円増
の2億9926万円。当
期純利益は前年度比89
3万円増の2961万円
で、18年度以来の增收増
益となつた。

高千穂峡の貸しボート
利用数は、休止日数の減

高千穂町観光協会(竹尾通洋会長)の2022年度定時社員総会は6月
28日、同町三田井の自然休養村管理センターで開かれ、昨年度の收支決算、
今年度の事業計画や収支予算案などを議案を承認した。正会員226人の
うち205人(委任状含む)が出席した。

少などに伴い、前年度の
3万6877そうから3万
8259そうに増加。収
入は前年度比3665万
円増の1億9661万円
だった。
今年度の事業計画で
は、アフターコロナに向
けたインバウンド(訪日
観光客)の誘客促進や教
育旅行誘致などを図る觀
光協会には、昨年5月
に神職最高位「長老」の
称号を授与された後藤俊

彦さん(高千穂神社管司)

の特別表彰、伝統文化の
保存活動に尽力している
飯千淳志さん(秋元神樂
保存会)、飯千福重さん
(一上神樂保存会)、富高
保文さん(岩戸五ヶ村神
樂保存会)の観光功労者
表彰があった。

同会が実施している高
千穂検定の合格者5人
と、同会に20年以上勤め
る職員2人、火宮和子さ
ん、佐藤和美さんの表彰
も続けて行われ、竹尾会
長が各人に賞状を贈つ
た。

要無形民俗文化財「夜神
樂」の継承を図る伝承育
成事業、救命用具やボー
ト備品一式をそろえる貸
しボート乗り場整備、神
樂施設の整備事業などに
取り組む。

新会長に黒木繁人氏

日向市観光協会が総会



A black and white portrait of Shigeo Matsukaze, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

752円の赤字だった。
この日は、委任状を含む会員160人が出席。冒頭、議長も務めた黒木副会長は「日向市にもの足を運んでもらううう、いろんな知恵を皆さんと出していかなければなりません」。元気になれる想い

752円の赤字だった。
この日は、委任状を含む会員166人が出席。冒頭、議長も務めた黒木副会長は「日向市にむかう」と足を運んでもらうと、いろんな知恵を皆さんと出していかなければならぬ。元気になる頃ではない。

201人)の2022年度定時社員総会がこのほど、日向市原町の喜重会館であつた。任期満了に伴う理事改選があり、会長を3期6年務めた松葉

だいた黒木繁人氏(64)が就任した。その他、21年度の事業実績と收支決算の報告、22年度の事業計画案予算案を承認した。21年度の決算は、673万

光協会を目指したい」と
あいさつ。続いて、来賓の十星平市長、黒木高広市議会議長が来賓あいさつし、議案審議に移った。

備、経済支援と地域活性化推進事業、物産販売・収益事業の強化などに取り組むことを決めた。

一
通り

【会長】黒木繁人
【副会長】黒木賛申、

【副会長】黒木廣何

長友正博

〔專務理

【現事】県不完全日
澄、飯沼智宏、長谷川

利、藤本隆康、是澤喜一、
鶴田太美、甲斐敏明、
口修、高橋安光、甲斐

1

「身が弓き締まる思い。皆さんにお願いして、さまざまな意見を求めるが、行動を起こしていくたい。力を貸してほしい」と呼び掛けた。

新電力会社、現在の情勢でも可能

市場から仕入れず、相
対契約を中心としたバラ
ンシンググループ(BG)

延岡市が設立を目指している地域新電力会社について、読谷山洋司市長は30日、創業事業計画に関する調査の経過報告を行い、「新電力会社の設立、運営は現在のエネルギー情勢においても可能」と意欲を示した。

から固定価格で仕入れるため、市場の価格高騰の影響を受けない』と説明。九州エリアを対象とするBGの代表企業11社に行った調査で、同市と昭炭素政策で連携できれば、具体的な価格を示すとの回答もあったことから、企業などと連携した脱炭素政策の推進にも取り組む。

2022.7.1